

事例の名称	危険活動を利用した全作業員によるリスクアセスメント	整理番号	安全教育	5
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 1	安全教育・講習会の工夫	<input type="checkbox"/> 7	建設機械等
	<input type="checkbox"/> 2	パトロールの工夫	<input type="checkbox"/> 8	飛来・落下
	<input type="checkbox"/> 3	作業環境(粉塵対策、水質汚濁防止、職場環境等)	<input type="checkbox"/> 9	転倒
	<input type="checkbox"/> 4	交通事故	<input type="checkbox"/> 10	工具等取扱
	<input type="checkbox"/> 5	墜落・転落	<input type="checkbox"/> 11	運搬関連(資機材運搬等)
	<input type="checkbox"/> 6	切断等	<input type="checkbox"/> 12	その他
対策の内容 (説明)	危険予知活動で洗い出された危険有害要因を「リスクレベル値算定表」(添付写真参照)を使ったリスクアセスメントを通じて、全作業員まで労働安全衛生マネジメントシステムが定着してきている。			

(添付図、写真)

リスクレベル値算定表

リスクレベル値算定表		危険の規模			
		些細な (S1)	軽微な (S2)	中程度の (S3)	重大な (S4)
危害の発生確率	ひんばんに (P4)	3	4	5	5
	ときどき (P3)	2	3	4	5
	たまに (P2)	1	3	4	5
	まれに (P1)	1	2	3	4
	ごくまれに (P0)	1	1	2	2

KYK状況

